18 時代の先を見据えよう
SDGs AMI

阿見町は SDGs未来都市に 選定されました！

SDGs未来都市とは？

「SDGs未来都市」とは、内閣府が2018年度よりSDGsの達成に向けた取組を積極的に進める自治体を公募し、経済・社会・環境の三側面の統合的取組により、新たな価値を創造する提案を行った自治体を認定する制度です。

阿見町は、SDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市として、内閣府から2024年度「SDGs未来都市」に選定されました。県内では、つくば市（2018年度）、境町（2021年度）に次いで3都市目となります。

阿見町が目指す2030年の姿

阿見町のSDGs未来都市のテーマは「**地域力で実現する持続可能なまちづくり**」です。「持続可能なまちづくり」を目指す前提としてまずは「人口を維持すること」、そして多様化する地域の課題に対して、行政が全て解決しようとするのではなく、町民自らがまちづくりの担い手となり、自分たちの地域のことは自分たちで解決するまちを目指しています。

新たな一歩を
踏み出します！

2030年に向けたSDGs三側面の取組

オール阿見で
取り組みます

3 環境
町民が主役で実践
1 全町民で取り組む「ごみの減量化」と「食品ロス対策」
2 町全体を挙げた「エコライフ」「エコドライブ」の推進

2 社会
町民の自発的な活動を促す
1 地域づくり会議
2 町民討議会
3 高校生会
4 あみ未来塾
5 子ども食堂

1 経済
ハード面の基盤を作る
1 つくば霞ヶ浦りんりんロードの整備
2 職住近接のコンパクトシティの推進

企業や町民との連携を深め、未来都市として取り組みをさらに加速させます！

町のSDGsに関する取り組みは➡

町の未来都市に関する取り組みは➡

【お問い合わせ】政策企画課 ☎888-1111（内線291）